

今夏の電力需給状況（速報）について

平成24年8月7日
北陸電力株式会社

原子力発電所の運転停止が継続する厳しい状況の中、お客様の生活や経済活動に極力支障のない範囲での節電にご協力いただくとともに、当社としても供給力の確保に努めることにより、現在のところ、安定した電力需給状況となっております。

お客様には、厚く御礼申し上げますとともに、引き続き、節電へのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

1. 今夏の電力需給状況

現時点までの今夏における最大電力は、8月2日(木)に523万kWを記録し、同日の供給力は574万kW、予備率は9.8%となりました。

7月には、火力発電所のトラブルにより一時的に予備率が低下する局面もありましたが、現在のところ、安定した電力需給状況となっております。

< 今夏の電力需給バランス >

	今夏の見通し		最大電力発生日 8/2(木)の実績	供給力見通しと実績との差異(4万kW)理由
	猛暑ケース	平温ケース		
最大電力	558万kW	538万kW	523万kW	
供給力	578万kW	578万kW	574万kW	水力発電増(出水増等) + 9万kW
予備力	20万kW	40万kW	51万kW	火力発電増(炭種変更等) + 4万kW
予備率	3.6%	7.5%	9.8%	他社受電(取引・融通送電増等) 17万kW 4万kW

< 予備率の実績(7/2~8/6の平日) >

	日数
5%未満	0日
5%以上 8%未満	3日(7/10,7/26,7/30)
8%以上	22日

【参考】火力発電所のトラブル実績(7/2~8/6)

- 福井火力三国1号機 : 配管からの油にじみにより7/5停止。7/14起動
- 富山新港火力1号機 : 発電機不具合(水素ガス漏洩)により7/9起動を7/13まで延期
- 富山新港火力石炭2号機 : ボイラー内部の燃焼ガス圧力異常により7/18停止。7/19起動
- 富山火力4号機 : 主タービン蒸気加減弁不具合により7/26起動を7/27まで延期

2. 最大電力および気温の推移

最高気温は7月後半から高気温となる日が続いております[図1参照]。気温影響を考慮すると、至近の最大電力は平成22年度を35万kW程度（7%程度）下回り、平成23年度とほぼ同水準で推移しています[図2参照]。この中には、お客様の節電による効果が相当含まれているものと思われませんが、経済活動による影響等も含め、詳細については、今後分析を進めてまいります。

図1：最大電力・最高気温推移

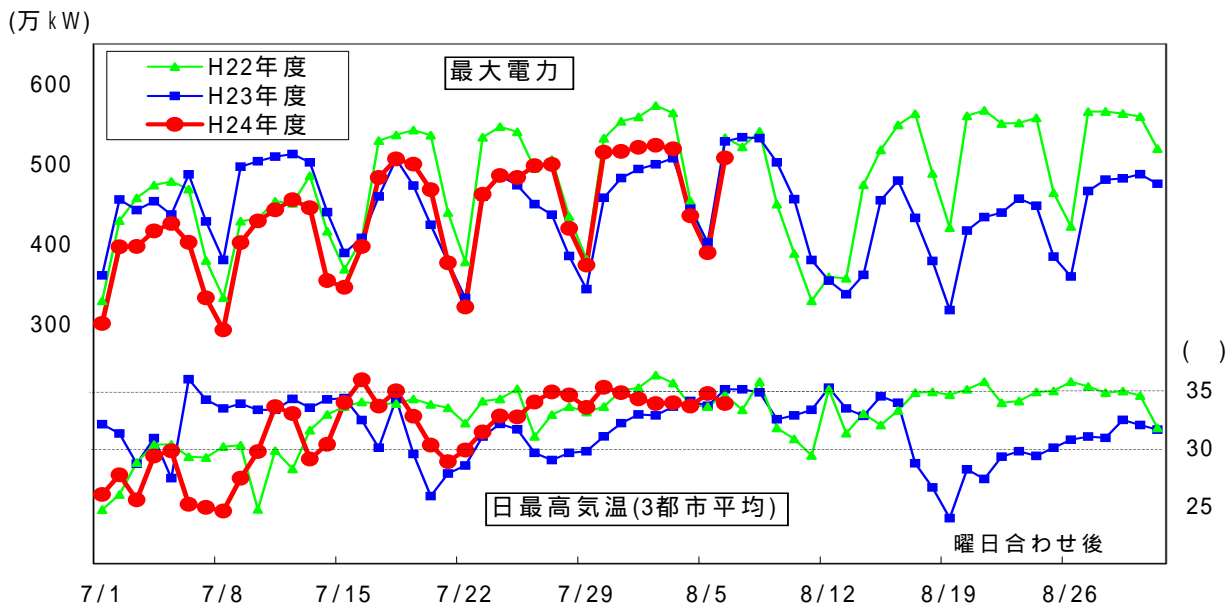
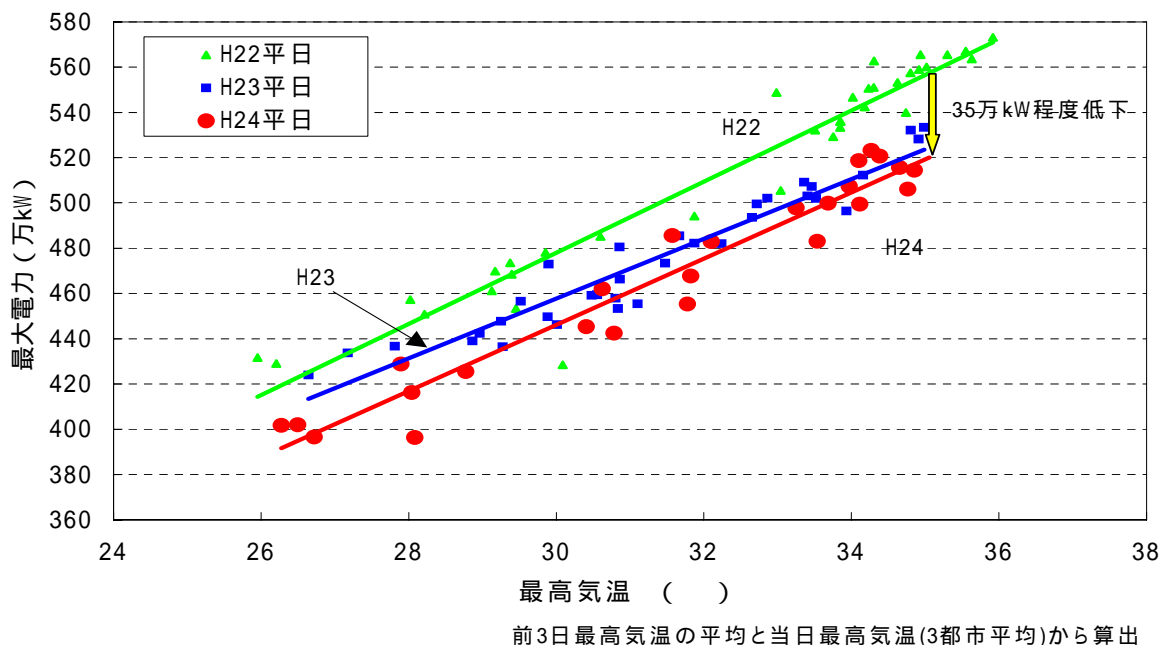


図2：最大電力比較



当社は、今後も供給力確保に万全を尽くしてまいります。大型電源トラブルや気温影響などの不確定要素を考慮すると、電力需給は厳しい状況が予想されます。お客様におかれましては、引き続き、節電へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上